

平成29年度

安心まちづくり室 組織目標設定シート

組織の方針	今年度の目標設定		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
<p>組織の基本方針又は使命</p> <p>防災・危機管理機能の充実や市民が誰でも安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。</p>	<p>組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防災広場の整備</li> <li>2. 避難所運営訓練の実施</li> <li>3. 避難所運営個別地区マニュアルの策定</li> <li>4. 地域版防災マップ(土砂災害・水害)の作成</li> <li>5. 洪水ハザードマップの改定</li> <li>6. 防犯カメラの設置</li> </ol>	<p>どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模災害発生時に災害復興拠点として活用するための防災広場を整備する。</li> <li>・有事の際、迅速な避難行動、適切な避難所運営が行えるよう訓練を行う。</li> <li>・地域の特性や実情に応じた個別マニュアルを、指定避難所単位で市民協働により策定する。</li> <li>・市民協働による地域版防災マップを作成する。</li> <li>・国による浸水想定区域の見直しに伴い、洪水ハザードマップの改定を行うことにより、注意喚起を行う。</li> <li>・防犯対策を強化するため防犯カメラを設置する。</li> </ul>	<p>重点目標項目を実現するため行う活動や手段</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学研都市京都土地開発公社が代位弁済する用地購入資金を活用した買収により取得する。</li> <li>・有事の際、迅速に適切な避難所(田辺高等学校・草内小学校)運営が行えるよう対象区・自治会と訓練を行う。</li> <li>・避難所運営マニュアルに基づき、指定避難所(大住中学校)の個別マニュアルを大住ヶ丘連合自治会及び花住坂自治会の市民と協働して策定する。</li> <li>・地域版防災マップ 土砂災害編を普賢寺区で、水害編を東林区と岡村区で市民と協働して作成する。</li> <li>・国及び府の改訂データを元に洪水ハザードマップを作成し全戸配布する。</li> <li>・JR大住駅前に防犯カメラを設置する。</li> </ul>